



WEEKLY NEWS



週報 12号

例会日：水曜日

第1・第2 夜間・18:30~

第3・第4・第5 昼間・12:30~

例会場：華月殿 和歌山市屋形町2-10

事務局：〒640-8227

和歌山市西汀26 経済センター7F

TEL073-423-3666 FAX073-423-7200

http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html

E-mail a-rotary@coral.cypress.ne.jp

和歌山東南ロータリー

会長 市川正夫 副会長 坂口和男

会長エレクト 津川善昭

幹事 駒阪純章 副幹事 溝落和作 竹中昭美

会計 土屋一博 副会計 早田充宏

会場監督 松浦 薫 副会場監督 奥村智子 山田剛弘

直前会長 神谷尚孝

クラブ会報委員長 中岡隆文 副委員長 郷間博敏

本日の例会
通算(1789回)

10月3日(水)『華月殿』18:30~

行事 会員卓話：10月お誕生月会員

ロータリーが 君が代・われ等和歌山東南ロータリー

次回の例会

10月17日(水)『華月殿』18:30~

行事予定 クラブフォーラム

米山記念奨学会卓話 米山奨学生 白 艶花様

先週例会報告

ゲスト ガバナー：平原祥彰様、ガバナー補佐：坂上 悟様、副代表幹事：福岡重弘様
岡 八重子様 ビジター：和歌山東RC：嶋 弘伸様

会場監督 松浦 薫

会長挨拶

市川正夫会長

先週は出張のため例会を欠席し、ご迷惑をお掛けしました。

本日、例会場の見学にお越し頂きましたゲストの岡八重子様、例会の雰囲気をごゆっくりとお楽しみください。そしてご入会の意志を固めていただければと願っております。

さて、例会に先立ち平原ガバナー、坂上ガバナー補佐、福岡副代表幹事の皆様と約1時間、当クラブの現状、方針、CLPについての取り組み等をご報告し、クラブの運営について御指導を頂きました。この後、平原ガバナーに卓話を頂戴することになっております。又、質問等もありましたら後ほどお話をうかがえるものと思います。

さて、先日体調を崩された駒阪幹事ですが、先の検査のCT、MRIでは異常が発見出来ず、再度精密検査を受けられております。気管支からの出血が疑わしいようですが重篤にはならないようです。この際、十分に検査と治療を受けて頂いて、1日でも早く元気な姿で復帰していただけることを願っております

ロータリー財団

前田君・平原ガバナーの公式訪問を歓迎して。
角谷君・青木さん、大変お世話になりました。
山田君・釜中様、お世話になりました。
籠田君・釜中様お世話になり有難うございました

ニコニコ箱

市川君・平原ガバナー様、本日はよろしくお願ひ致します。
角谷君・東南会ゴルフコンペにおいて、おかげ様でやっとう優勝することができました。また、市川会長からたくさんのバラをお贈りいただき有難うございました。

稲葉君・平原ガバナー、御苦労さまです。
神谷君・平原ガバナーの公式訪問、感謝します。
竹中君、松浦君、奥村(智)君・釜中さん、昨夜はありがとうございました。

平君・釜中さん、昨日はありがとうございました。
津留君・釜中さん、山本さん、昨日はお世話になりありがとうございました。
土屋君・先日、青木邸で麻雀会、パーベキュー楽しい時をありがとうございました。

米山記念奨学会

釜中君・増強委員会に応援団の方も多勢参加頂きありがとうございました。
和田君・先日の第1回マージャン大会では、青木先生の所で大変お世話になりました。ありがとうございました。
中岡君・釜中さん、昨日はありがとうございました。
山口君・米山にご協力ありがとうございました。

東南育英会

神谷君・青木先生、先日のマージャン大会では家内がお世話になりありがとうございました。

2006年~2007年度 活動報告書ができました。御一読ください。ご質問は郷間前幹事までお願いします。

	ニコニコ箱	米山奨学金	ロータリー財団	東南育英会
累計	639,955	234,000	255,000	7,000

出席者報告

会員総数 39名 9/26 出席者 24名・出席率 64.86%
出席免除会員 2名 9/12 出席者 33名・出席率 89.19%

出席率 UP にご協力をお願いします。

井畑委員長

財団法人 ローターリー
米山記念奨学会より感謝状
神谷尚孝会員



ベネファクター(ロータリー財団恒久基金)
市川正夫会員



卓話 第2640地区ガバナー 平原祥彰様

R I テーマ「Rotary Shares」ロータリーマジック

ポリオプラス 1985～ 20億人の子供

1000万人のボランティア 200万人の命を助ける

時間、技能、知識、お金、成果、哲学、存在感、倫理の教訓、ロータリーからの贈り物、人生の道 自ら進んで挑戦することにより成果。

R I 協調事項

水保全 1日 6,000人の子供が死去している。

識字 非識字 8億～11億人 アジア4分の3、婦人3分の2

保健、飢餓 食糧生産、技術、道具、種等の支援

ロータリー家族 次世代育成は地球村のまま。

青少年支援、インターアクト、ローターアクト、ライラ。



地区の運営方針

1. ロータリーを楽しもう

・テーマを深めよう(ロータリーの友、月信)

・クラブ活性化(長期・短期の計画、研修)

・楽しいクラブ(プログラム・卓話)

・身の丈に合った奉仕(クラブ、会員) 1クラブ1奉仕、1ロータリアン1奉仕

・財団、米山の支援

2. 地区大会を成功さよう。

3. 国際大会へ参加しよう。 2008年6月21日～24日

◎DLP 地区委員会、ガバナー補佐、IMの再編、グループ協議会

◎CLP 地区基本方針

1. 4大奉仕中心の委員会構成 2. クラブサイズ合致、簡素化

3. 効果的に活動できる委員会 4. クラブの独自性

5. 米山委員会として他識

6. 地区協は会長・幹事・4大奉仕・財団・米山の8部門+新世代

CLPについての私の考え

1. クラブでクラブ運営について、全員協議会で話し合ったことはありますか。

2. CLPはクラブ向上の一手段です。

3. しかし、是非にも採用する必要はありません。

4. これに倣って委員会を減らす必要はありません。

5. クラブ活性化のアイデアとしては一考の価値があると思います。

6. よいところがあれば、そこだけ取り入れましょう。

7. RIのお仕着せだ、なんてことは考えまい。

8. CLPに示されている5次目はクラブ活性化の決め手であることはRIが検証済みです。

9. クラブの現状と照らし合わせて見直しましょう。

10. 四大奉仕の機構はCLPと何の関係もありません。

11. CLPの導入はクラブの裁量内のことです。

12. 地区チーム(G、AG、地区委員会)は、全面的にそして強力にクラブを支援いたします。